

- 1 日 時 平成23年11月18日(金)
- 2 学年・組 1年5組 基礎コース(男子9名 女子6名 計 15名)
- 3 場 所 1年5組教室
- 4 単元名 Unit 8 Part1~3 (New Horizon English Course Book 1)
- 5 単元について

### ○教材観

主な登場人物のマイク、絵美、慎、ジュディが初めてのカナダ旅行をするという場面設定で、この単元では、準備から空港へ行くところまでの過程を描いている。パート1では、マイクが母親と準備をする中で、「～はどこにあるの?」とものを探す表現に対してon, in, under, by の4つの前置詞を使って答えている。帽子をかぶったまま帽子を探すというコミカルな状況も含まれている。パート2では、待ち合わせの場所で、「誰の～ですか。」という問いに対して人称代名詞の所有格を使って答えている。その中に、「すてきなカメラだね。」「ありがとう。」と、相手の物をほめて、ほめられた方はお礼を言うというコミュニケーションとして大切な要素も含まれている。パート3では、空港で有名人を見て喜ぶ二人の会話で、中学生にありがちな場面設定である。そして文法事項は人称代名詞の目的格を取り扱っている。

Where、Whoseの疑問詞も人称代名詞も会話表現の中では頻繁に使う表現であり、教科書は登場人物のせりふが漫画風に吹き出しになっている。生徒にとっては興味深く、読んでみたくなる構成になっている。できるだけ自然な形で習得できるとよいと思う。

### ○生徒観

習熟度別の基礎コースで、比較的ゆっくりと学習したい生徒が集まっている。このクラスは、比較的英語がよくできる生徒も数名このコースを選択しているので、英語ができる生徒と苦手な生徒でのペアリングをするときは苦労しなかった。全体的に意欲的で、数名の生徒がしっかり声をだして集団を引っ張っている。女子におとなしい生徒が多く、なかなか手が挙げられない生徒も数名いるが、ペアワークはどのペアも成立するので、ペアでたくさん練習させることで自信を持たせていきたいと考えている。分からないことは、分からないと言える生徒がほとんどなので、ペア学習を活用して教え合いをさせることと、全体場で早く答えが言いたい生徒たちに、英語が苦手な生徒が遠慮することがないように配慮していく必要があると思われる。苦手意識を持っている生徒のほとんどが、読めない、書けない、覚えられないことにコンプレックスを感じているので、とにかく音読することの大切さを話し、チャンツ読みを取り入れて、リズムで教科書を読むようにしている。その結果、「リズムにのって読んだら英語を覚えることができた。」という声も少なくない。

### ○指導観

この単元の基本文である、Where is ~? Whose ~ is this? とその応答は会話表現としてよく使われるものである。口頭練習もペアで仕組みやすい表現であるので、とにかく会話をさせることで習得させたい。できるだけ自然に英語が出てくるように、写真を利用するなどしてまずは口頭で言えるように練習させたい。パート3の人称代名詞目的格では、ペアでオリジナルスキットを作らせて発表させたい。各単元で1回はオリジナルスキットを作成させている。発表をビデオに撮り、自分の発表を観ることで、英語が自然な形で使われているかどうかの振り返りをさせたいと考えている。

## 6 単元の目標

- Where is ~? を使って場所をたずねる英文と前置詞をつかった答えの文が運用できる。
- 人称代名詞の所有格と目的格を正しく運用できる。

7 単元の指導と評価規準

	ア.コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ.表現の能力	ウ.理解の能力	エ.言語や文化についての知識・理解
聞くこと	(言語活動への取組) ペアの相手に対して、アイコンタクト等しながら話している。		(正確な聞き取り) 相手の伝えようとする内容を聞き取ることができる。	(言語についての知識) 前置詞や人称代名詞を用いた文の構造を理解している。
話すこと	(言語活動への取組) 既習の文法を用いてたずねたり、答えようとしている。	(正確な発話) 習った文法や語彙を用いて話すことができる。		
読むこと			(適切な読み取り) 対話の流れや内容を理解し、読み取ることができる。	
書くこと		(正確な筆記) 既習の単語や文法を用いてオリジナルスキットを書くことができる。		(言語についての知識) 既習の単語や文法などに関する知識を身につけている。

		その時間の目標	学習活動	関・意・態	表現	理解	言語文化
1次	第1時(本時)	Unit 8-1 場所についてたずねたり答えたりできる	Where is ~?の表現と前置詞の運用(本時)	○			◎
	第2時		Part1 本文の内容理解 単語、音読 暗唱		○	◎	
	第3時		Part1のまとめと復習	Part1ワーク プリント Writing テスト	○		
2次	第4時	Unit 8-2 誰のものかたずねたり、答えたりできる	Whose ~? の表現と人称代名詞所有格の運用	○			◎
	第5時		Part2 本文の内容理解 単語、音読、暗唱		○	◎	
	第6時		Part2のまとめと復習 人称代名詞一覧	Part1ワーク プリント Writing テスト	○		
3次	第7時	Unit 8-3 人称代名詞目的格を理解し、運用できる	人称代名詞目的格の導入と運用		○		◎

	第8時	本文の内容が理解できて、スラスラと音読、暗唱できる スキット作成	Part3本文の内容理解 単語、音読、暗唱 スキットの作成		○	◎	
	第9時	スキットの発表 今までの学習のまとめをする	スキット発表 まとめ ワーク 単元テスト		◎	○	

8 第1時

(1) 本時のねらい : 物がどこにあるのか、たずねたり答えたりできるようになる。

(2) 本時の評価規準

評価規準	十分満足できると判断できる基準	概ね満足できると判断できる基準	努力を要する生徒への手立て
コミュニケーションの関心・意欲・態度「言語活動への取組」話すことの活動に積極的に取り組んでいく。	自ら学んだ表現を使ってペアワークにおいて協力し合っている。	聞かれたことに対して、理解し、おおむね答えることができる。 ペアワークにおいて協力し合っている。	活動を観察し、必要な生徒をサポートする。 図を使って前置詞を表現したプリントを理解の助けにする。
表現の能力「正確な発話」文法に従って正しく話することができる	聞かれたことに対して正確に答えることができる	話そうとすることを聞き手に正確に伝えることができる。	

(3) 準備物 教科書 ひろしま型カリキュラム めあて表 パソコン ビンゴシート  
ミッケのコピー ワークシート ポイントカウントシート タイマー

(4) 指導過程

	主な発問・指示	学習活動	教師の指導と評価
挨拶	挨拶をする。 天気、曜日、日付、時刻をたずねる。	挨拶をする。 質問に答える。 自己評価カード記入	
	ひろしま型カリキュラム ビンゴゲーム	読んで記入し、教師に続いて読む。 記入してきたビンゴシートでゲームをする。	聞き取り→読み取りができるようにテンポを考える。
導入	(箱と物を使って) on the box / in the box / under the box / by the box めあての提示	教師の英語を聴いて、リピートする。	
	(手を使って前置詞を覚える) 箱以外の物で練習しよう。 on the desk in the pencil case by the window	教師について動作をする。 前置詞を言いながら10回繰り返す。 on in under by 教師の質問に答えて口頭練習をする。	

	<p>under the chair (ワークシートで説明する) Now let's try 3 questions. No.1 Where's my book? No.2, Where's my notebook? No.3, Where are my pens? Let's check your answers. No.1.....</p>	<p>答えをワークシートに書く。  答えを発表する。</p>	
発展	<p>Look at the TV screen. <b>Where is the dog ?</b> <b>It is in the box.</b> (板書) Everybody, stand up. Look at the next picture. Where is the cat ? (答えた生徒に) Come here and be a teacher. S1, good job.Please sit down. S2, come here and be a teacher. (同様に全員座るまで)</p>	<p>例文の口頭練習をする。  テレビ画面の写真を見て、前置詞を使った英文を言ってみる。  S1: Where is the ~? S2: It's ~.</p>	<p>アコミュニケーションの関心・意欲・態度「言語活動への取組」話すことの活動に積極的に取り組んでいる。  イ表現の能力「正確な発話」文法に従って正しく話すことができる</p>
	<p>I give each pair a “ミツケ sheet”. Let's play a game in a group. A question gets 1 point. The answer gets 1 point. The correct answer gets 2 points. Leaders, please write the points on the sheet. No.1 in the group gets a sticker.</p>	<p>机をグループにしてゲームをする。</p>	<p>アコミュニケーションの関心・意欲・態度「言語活動への取組」話すことの活動に積極的に取り組んでいる。  英語の苦手な生徒の様子を見て、ヒントを与える。</p>
まとめ	<p>Let's write your 自己評価カード. 宿題の指示をする</p>	<p>自己評価カードの記入をする</p>	

(5) 板書計画

<p>Friday, November eighteenth      It's sunny.      It's two twenty.</p> <p><b>物の場所をたずねたり答えたりできるようになる。</b></p> <p>Q1 Where is my book?      Q3 Where are my pens ? どこにありますか 私の本は It is on the desk.      They are under the chair. それは あります 机の上に      それらは あります イスの下に</p> <p>Q2 Where is my notebook? It's by the window.</p>
--